

今夏のスウェーデン体験で得たもの

東京都医師会 理事
目々澤 肇

スウェーデンのコロナ対応(1)

- 1) ロックダウンをしない、マスクを強要しないなどの政策ばかりが強調されているが、もともと「風邪をひいた時には症状が治まるまでステイホームする」というリテラシーが徹底していた。
- 2) 流行し始めの頃は「命のトライアージ」や病院(ほとんど公立)の機敏な病床転換がなされ重症者へ対応し、一般市民はステイホーム・キープディスタンスの徹底や多人数の集会制限はきちんと守られていた。

スウェーデンのコロナ対応(2)

- 3) これまでの間にワクチン接種場や抗原・PCR検査所が市内各所に設けられた。高齢者はほぼワクチンの4回目接種が済み、9月から5回目接種が始まる。
- 4) もともと医療機関へのアクセスは難しく、重症者は「1199」に電話してトリアージナーズの対応を経て病院救急を受診する。このトリアージナーズは軽症者へのセルフチェック・セルフメディケーションの指導も行う。

スウェーデンのコロナ対応(3)

- 5) 罹患したと思った人は薬局へ行き、抗原検査キットや必要なセルフメディケーション薬剤を買い込む。
- 6) トリアージナースが必要と判断した症例は病院救急の受診ができ、入院検討される。



COVID-19 に関する検査証明
Certificate of Testing for COVID-19

交付年月日
Date of issue 2022/09/22

氏名 Name MEMEZAWA, HAJIME
パスポート番号 Passport No. [REDACTED]
国籍 Nationality JPN
生年月日 Date of Birth S3 [REDACTED]
性別 Sex MALE

上記の者の COVID-19 に関する検査を行った結果、その結果は下記のとおりである。
よって、この証明を交付する。
This is to certify the following results which have been confirmed by testing
for COVID-19 conducted with the sample taken from the above-mentioned person.

採取検体 Sample (下記いずれかをチェック /Check one of the boxes below)	検査法 Testing Method for COVID-19 (下記いずれかをチェック/Check one of the boxes below)	結果 Result	①結果判明日 Test Result Date ②検体採取日時 Specimen Collection Date and Time	備考 Remarks
<input checked="" type="checkbox"/> 鼻咽頭ぬぐい液 Nasopharyngeal Swab	<input checked="" type="checkbox"/> 核酸増幅検査 (RT-PCR 法) Nucleic acid amplification test (RT-PCR)	<input type="checkbox"/> 陰性 Negative <input checked="" type="checkbox"/> 陽性 Positive → 入国不可 No entry into Japan	① Date (yyyy /mm /dd) 2022/09/22 ② Date (yyyy /mm /dd) 2022/09/22 Time AM/PM 10:31	NONE
<input type="checkbox"/> 唾液 Saliva	<input type="checkbox"/> 核酸増幅検査 (LAMP 法) Nucleic acid amplification test (LAMP)			
<input type="checkbox"/> 鼻咽頭ぬぐい液と咽頭 ぬぐい液の混合 Nasopharyngeal and oropharyngeal swabs	<input type="checkbox"/> 核酸増幅検査 (TMA 法) Nucleic acid amplification test (TMA) <input type="checkbox"/> 核酸増幅検査 (TRC 法) Nucleic acid amplification test (TRC) <input type="checkbox"/> 核酸増幅検査 (Smart Amp 法) Nucleic acid amplification test (Smart Amp) <input type="checkbox"/> 核酸増幅検査 (NEAR 法) Nucleic acid amplification test (NEAR) <input type="checkbox"/> 次世代シーケンス法 Next generation sequence <input type="checkbox"/> 抗原定量検査* Quantitative antigen test* (CLEIA/ECLIA)			



* 抗原定性検査ではない。
Not a qualitative antigen test.

医療機関名 Name of Medical institution 3 FIKORLEFARDT 14 GP. AME

住所 Address of the institution airport doctor

医師名 Signature by doctor airport doctor

印影

An imprint of a
seal

Terminalgade 6, 1 - 66 - 2770 Kastrup
Phone 30 412 412 - 50 700 200
www.airportdoctor.dk

PCR陽性帰国難民になってしまいました

後日改めて受けるPCR検査で陰性にならない限り航空機搭乗ができません

国内の療養解除規定は適応されません

帰国便の再予約と絡むと旅行先でかなりのストレスとなります

日本の場合、独自の証明書を要求されます



PCR陽性帰国難民を減らすために

- 搭乗OKの判断を国内での療養解除規定と同等にするべき、さらなる安全を期するには「無症状になったら」を加えればよいのではないか
- そのため帰国時検疫アプリ「my SOS」を修正することを提案したい
- 渡航中の状態報告（第一ステップ）の「風邪症状がありましたか」にチェックがついた人に以下の質問を加える
 - 1) 症状はいつから始まったか
 - 2) 症状はいつ治ったか
 - 3) 抗原検査やPCR検査で陽性になったか
- 現状、PCR陰性証明を求める国は中国ほか数カ国と日本だけ

